

中頭指導行政の基本方針 重点目標

最多・最大の最高を追求する中頭教育の創造

～地域に根ざし、共に子供の育ちを保障する魅力ある学校づくり～

育成をめざす資質・能力

- 実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能」の習得
○未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力等」の育成
○学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」の涵養

重点事項「わったーわらび」の学力保障と成長保障

長期目標：持続可能な社会の創り手となる幼児児童生徒の育成

総括目標：幼児児童生徒一人一人に「生きる力」の基盤となる新しい時代をつくるために必要とされる資質・能力を育む。

- 基本方針
1 児童生徒理解の一層の深化
2 学んだことの意義や価値観を実感できるような肯定的な見取りや関わり
3 生徒指導の4つのポイントを生かした授業の実践
4 「教える」の視点から子どもの「学び・育ち」の視点へ
5 成果目標の評価から診断・アセスメントの評価へ

- 取組事項
①「学力向上推進プロジェクトII」の方策の具現化を図る。
②多様な児童生徒の実態把握や意識調査をもとに、一人一人のよさと可能性を伸長する。
③信頼関係(絆)を基盤にした、不登校・いじめ等問題行動の未然防止、早期発見・早期解決に取組む。
④チーム対応、各種専門機関との連携
⑤生徒指導年間サイクル(×3)を生かした組織的実践

学校の取組

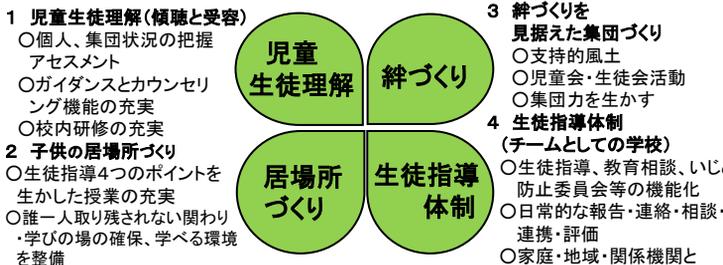
「規範意識」と「自己指導能力」を育むはたらきかけ!!

地域の取組

- 青少年健全育成の日奨励
○放課後子ども教室推進事業
○地域学校協働活動推進事業
○CGG運動
○体験学習等への連携・協力

学校の活性化に 効果の期待できる取組

- 1 校長講話(めざす姿の共有)
2 指導案作成と授業実践
3 授業を補完する取組
4 五者会等へ学校事務職員が参加
5 学校評価の分析・活用
6 校長による授業参観と助言
7 評価システム面談にてめざす姿等の確認
8 校内教育支援委員会の充実



質の高い授業改善につながる生徒指導

Table with 5 columns: 方策, 視点1, 視点2, 視点3, ツール, 生徒指導に係る研修・訪問. Rows include '日常化する', '支える', '見通す', 'つなぐ'.

学び合う教職員の資質・能力向上

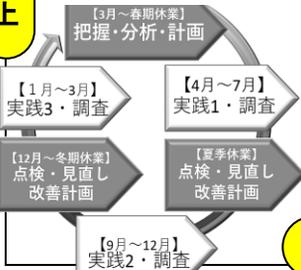
チーム学校「じゅっくり」の推進

生徒指導年間サイクル×3

- 1サイクル 3月～春休み 実態把握・課題の分析・目標設定及び各種指導計画の作成・共有
2サイクル 7月～8月 各種調査データに基づいた分析と改善策の検討・取組の修正
3サイクル 12月～冬休み 各種データに基づいた分析と改善策の検討・取組の修正

カリキュラム・マネジメントを生かした自律的学校経営の推進

— 社会に開かれた教育課程の実現 —



Bottom navigation bar with buttons: 中頭地区 学力向上推進委員会, しっかり教える, じっくり考え、させてみる, たっぶり価値つける.

Footer section with three boxes: 2020年代を通じて実現を目指す学校教育, 新たな時代における学びの姿, 中頭指導行政基本方針 重点事項 (検討中).